

大阪弁護士会

貧困問題

リターンズ

連続市民講座

大阪弁護士会では、日本社会に広がる貧困の実状を知り、その解消を考えるため、「貧困問題連続市民講座」を開催します。今回は2010年から2012年までの3年間で全27回にわたる連続講座を開催し、延べ参加者は3000名を超えました。

そこから5年がたちましたが、貧困問題は解消へとむかうどころか、むしろ、より深刻になり、私たち市民全体に広がっています。

いま、あらためて、日本社会における貧困問題を見つめ直しましょう！

第3回

住むことだって、 大変だ

～住まいの貧困(ハウジングプア)を考える～

2017年

11/1(水)

18:30～20:30(予定)
(18:00受付)



いなば つよし
講師：稲葉 剛さん

立教大学大学院特任准教授、
一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事

第4回

「子どもの貧困」 を考える

2018年

2/6(火)

18:30～20:30(予定)
(18:00受付)



なかつか くみこ
講師：中塚 久美子さん

朝日新聞大阪本社生活文化部記者

参加
無料

申込
不要

一時保育あり
【要申込】

文字通訳
あり

詳細は裏面をご覧ください

貧困問題連続市民講座

リターンズ

第3回

2017年

11/1(水)

18:30(18:00受付開始)

20:30終了予定

会場

大阪弁護士会館2階
(定員200名)

住むことだって、大変だ

～住まいの貧困(ハウジングプア)を考える～

講師：稲葉 剛 さん いなば つよし 立教大学大学院特任准教授、
一般社団法人つくりい東京ファンド代表理事

【プロフィール】
1969年広島県生まれ。94年より、新宿において路上生活者支援の活動に取り組む。2001年、自立生活サポートセンター・もやいを設立し、幅広い生活困窮者への相談・支援活動を展開。2014年まで理事長を務める。2014年、つくりい東京ファンドを設立し、空き家を活用した低所得者向け住宅支援事業に取り組んでいる。住まいの貧困に取り組むネットワーク世話人。生活保護問題対策全国会議幹事。著書に『貧困の現場から社会を変える』(堀之内出版)、『生活保護から考える』(岩波新書)など。

第4回

2018年

2/6(火)

18:30(18:00受付開始)

20:30終了予定

会場

大阪弁護士会館10階
(定員130名)

「子どもの貧困」を考える

講師：中塚 久美子 さん なかつか くみこ 朝日新聞大阪本社生活文化部記者

【プロフィール】
1971年生まれ。子どもや家族、ジェンダー、無戸籍問題などを取材。子どもの貧困が「再発見された」と言われる2008年から、子どもの貧困を取材している。家庭の貧困や学びの格差による高校中退や定時制志願者急増など、子どもの貧困関連報道で2010年「貧困ジャーナリズム賞」(反貧困ネットワーク主催)受賞。著書に「貧困のなかでおとなになる」(かもがわ出版)。

第5回 2018年 5/11(金)

生水 裕美 さん

(滋賀県野洲市職員)

第6回 2018年 6/11(月)

諸富 徹 さん

(京都大学大学院経済学研究科教授)

一時保育サービスを実施します!

要予約・無料

対象：原則、首がすわっている乳児～未就学児
時間：講演会開始15分前から終了15分後まで

●第3回は、2017年10/18(水)までに
●第4回は、2018年1/23(火)までに
問合せ先大阪弁護士会委員会部人権課まで
電話で(06-6364-1227)お問合せください。

お電話でご連絡をいただいた後に申込書を送付します。
申込書の提出をもって申込みが完了します。
また、申込人数により、お断りさせていただくこともありますので、ご了承ください。



文字通訳を
実施します。

手話通訳をご希望の方は事前にご連絡をください。

申込期限 ●第3回 2017年10/18(水)まで
●第4回 2018年1/23(火)まで



会場・アクセス 大阪弁護士会館 大阪市北区西天満1-12-5

- 京阪中之島線「なにわ橋駅」下車 出口1から徒歩約5分
- 地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1号出口から徒歩約10分
- 地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分
- JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約15分

お問合せ先 大阪弁護士会 委員会部人権課 TEL.06-6364-1227